

NEC

CBZ-001720-001-00

2016 年 6 月 初版

NE3351-134 内蔵 DVD-ROM ドライブ

ユーザーズガイド

はじめにお読みください



CBZ-001720-001-00

本書は、必要となすすぐに参照できるよう、お手元においておくようにしてください。本製品をご使用になる前に本書を必ずお読みください。
本製品はNX7700xシリーズ用のSATAインターフェースを持つ光ディスクドライブです。

使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全に関わる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って操作してください。

本書には本製品のどこが危険か、どのような危険に遭う恐れがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

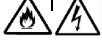
本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	警告	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。		注意	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。
--	-----------	------------------------------	---	-----------	-------------------------------------

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例：感電注意 
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例：分解禁止 
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例：プラグを抜け 

（本書での表示例）

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
 	ペットを近づけない。 本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本製品内部に入って火災や感電の原因になります。	

本書およびラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電の恐れがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		レーザー光による失明の恐れがあることを示します。

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	指定した場所以外には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		指定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本体装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
---	---	---	--

安全上のご注意

全般的な注意事項

	
	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない。 本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
 	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない。 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
 	本製品の内部をのぞかない 本製品はレーザーを使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)
   	分解・修理・改造はしない。 絶対に分解したり、修理・改造を行なったりしないでください。 本製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	針金や金属片を差し込まない。 本製品のすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

ご使用中の注意事項

	
 	雷がなったら触らない。 雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本製品には触れないでください。また、機器の接続や取り外しも行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。
 	ペットを近づけない。 本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本製品内部に入って火災や感電の原因になります。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

**注意**



指定以外の場所に設置・保管しない。
本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。
● ほこりの多い場所。 ● 直射日光が当たる場所。
● 給湯器のそばなど湿気の多い場所。 ● 不安定な場所。



指定以外のインターフェースケーブルを使用しない。
インターフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インターフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。
● ケーブルを踏まない。 ● ケーブルの上にものを載せない。
● ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。 ● 破損したケーブル・コネクタを使用しない。
● ネジ止めなどのロックを外したまま使用しない。



腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない。
腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。 本製品内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。
もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合には、販売店または保守サービス会社にご相談ください。



中途半端に取り付けない
電源コードやインターフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

本体装置に添付のユーザースガイド等に記載されている注意事項も必ず読み、ご理解・ご確認の上、作業を行ってください。

レーザー安全基準について

本製品は、レーザーに関する安全基準 (IEC 60825-1、EN60825-1) クラス1に適合しています。

商標について

Microsoft® およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

製品の譲渡と廃棄について

第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡（または売却）するときは、本書ならびに添付の部品などもいっしょにお渡しください。

製品の廃棄について

本製品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

1. 構成品

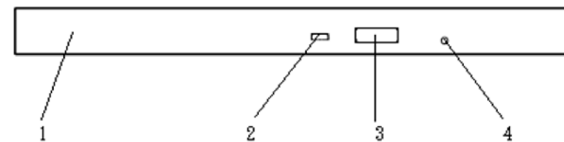
本製品の構成品は以下の通りです。確認してください。

項番	品 名	数量	備考
1	内蔵 DVD-ROM ドライブ	1	
2	ユーザースガイド	1	本書
3	保証書 *1	1	

*1 単品出荷時のみ添付されます。工場組み込み出荷時、保証内容は本体装置保証書に準拠するため、個別保証書は添付されません。

2. 各部の名称と機能

＜前面＞



1 トレー

ディスクを置く場所。

2 アクセランプ

電源が入っているときにアクセランプは次のように点灯する。

動作状態	表示
読み取り中	点灯または点滅

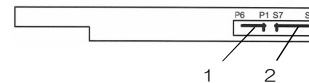
3 イジェクトボタン

ディスクを取り出すときに押すボタン（電源がOFFのときおよびプログラムで禁止されているときは動作しません）。

4 強制イジェクトホール

ピン（まっすぐに伸ばしたクリップなど）を押し込むと、手動でトレイをイジェクトできる（イジェクトボタンやソフトウェアからイジェクトできないときに使ってください）。

＜背面＞



1 SATA 電源コネクタ

2 SATA インターフェースコネクタ

3. 取り扱い上の注意

光ディスクドライブの取り扱いについて

①トレイを引き出したまま放置しないでください。

②ディスクを装着したまま放置しないでください。

③定期的にトレイをクリーニングしてください。ただし、クリーニングの際にレンズに触れないよう注意してください。

④1 ヶ月に1回、EXPRESSBUILDER等のディスクの読み込みが正常に行えるかどうかを確認してください。

本体装置の設置環境について

次に示すような場所には置かないでください。

①ほこりの多い場所

②給湯器のそばなど湿気の多い場所

③直射日光が当たる場所

④不安定な場所

ディスクの取り扱い

本製品にセットするディスクは次の点に注意して取り扱ってください。

- ・本製品は、CD/DVD規格に準拠しない「コピーガード付きCD/DVD」などのディスクにつきましては、CD/DVD再生機器における再生の保証はいたしかねます。
- ・ディスクを落とさないでください。
- ・ディスクの上にものを置いたり、曲げたりしないでください。
- ・ディスクにラベルなどを貼らないでください。
- ・信号面（文字などが印刷されていない面）に手を触れないでください。
- ・文字の書かれている面を上にして、トレーにでないに置いてください。
- ・キズをつけたり、鉛筆やボールペンで文字などを直接ディスクに書き込まないでください。
- ・たばこの煙の当たるところには置かないでください。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど温度の高くなる場所には置かないでください。
- ・指紋やほこりがついたときは、乾いた柔らかい布で、内側から外側に向けてゆっくり、ていねいにふいてください。
- ・清掃の際は、各ディスク専用のクリーンをお使いください。レコード用のスプレー、クリーン、ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
- ・使用後は、専用の収納ケースに保管してください。

ディスクの読み込みエラーに対するトラブルシューティング

ディスクにほこりがついていたりするとデータを正しく読み込めないことがあります。

ディスクにアクセスできない場合、次のことを確認してください。

ロディスクの表裏を間違えてセットしていませんか？

→本製品からディスクを取り出し、ディスクのトップレーベルを上にして、セットし直してください。

ロディスクに汚れやキズがありませんか？

→ディスクの表面に指紋などの汚れやキズがないことを確認してください。

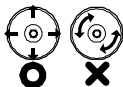
汚れがある場合は、ディスクの表面をクリーニングしてください。それでも読み込みができない場合は、アクセスが可能だった別のディスクに入れ替えて、再度読み込みができるかどうか確認してください。

重要：

ディスクは、中心から外側に向けてふいてください。

クリーンをお使いになるときは、各ディスク専用のクリーンであることを確かめください。

レコード用のスプレー、クリーン、ベンジン、シンナーを使用すると、ディスクの内容が読めなくなったり、本製品にそのディスクをセットした結果、故障したりするおそれがあります。



読み込み時間の変動について

本製品は、セットしたディスクの状態を検出し、最適な読み込み速度に調整する機能を有しているためディスクの状態により

読み込みが完了するまでの時間が異なる場合があります。

近くでスマートフォンや携帯電話、PHS を使わない

本製品のそばではスマートフォンや携帯電話、PHSの電源をOFFにしておいてください。

電波による誤動作の原因となります。

静電気対策について

製品の取り付け/取り外しについて

1. 準備確認事項

(1) 危険防止及び故障防止のため作業を行なう際には、本体装置の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。但し、ホットスワップ（活線挿抜）対象製品の取り付け/取り外し時の電源スイッチのOFFおよび電源プラグのコンセントからの取り外しは除きます。

(2) 本製品は静電気に弱い電子部品で構成されています。製品の取り付け/取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するため静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所に接続して使用してください。

(3) ケーブルの取り扱い

L ANケーブル等のケーブルを接続する場合も床面との摩擦によって静電気が帯電することがあります。帯電した状態で入出力機器に接続すると機器を破壊することがありますので接続する前には除電キット等を使用して除電することを推奨します。

注） 静電気除電キットについて

下記の静電気除電キットについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。

品名：L ANケーブル除電治具

型名：SGOO1 （東京下田工業（株）製）

光ディスクドライブ交換時のご注意

光ディスクドライブ交換後、ドライブレターが変更されることがあります。

Windows のマイコンピュータから、光ディスクドライブのドライブレターが変更されていないか確認して下さい。

※ドライブレターとは、Windows でドライブ毎に割り当てられるアルファベットです。

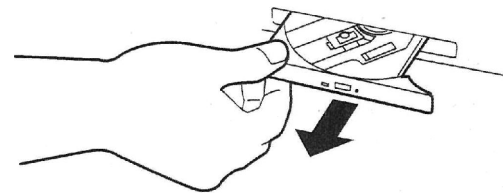
変更されている場合は、以下の手順でドライブレターを元に戻すことが出来ます。

1. Windows を起動後 Administrator 権限を持つアカウントでログインします。
2. コントロールパネルの管理ツールからコンピュータの管理を起動し、ディスクの管理を選択します。
3. 光ディスクドライブが表示されている部分を右クリックし、「ドライブ文字とパスの変更」を選択します。
4. ドライブレターを元に戻します。

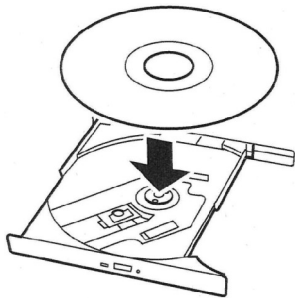
ディスクのセット/取り出し

ディスクは次の手順でセットします。

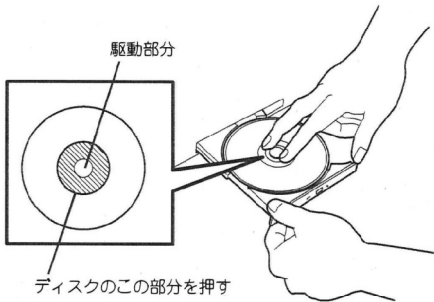
1. ディスクをドライブにセットする前に本体の電源がON（POWER ランプが点灯）になっていることを確認する。
2. ドライブ前面のイジェクトボタンを押す。
トレーが少し出てきます。
3. トレーを軽く持って手前に引き出し、トレーが止まるまで引き出す。



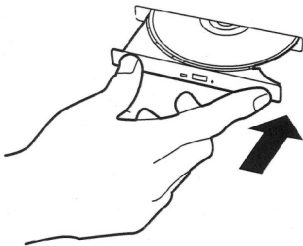
4. ディスクの文字が印刷されている面を上にしてトレイの上に静かに、確実に置く



5. 図のように片方の手でトレイを持ちながら、もう一方の手でトレイの中心にある駆動部分にディスクの穴がはまるように指で押して、トレイにセットする。



6. トレーの前面を軽く押して元に戻す。

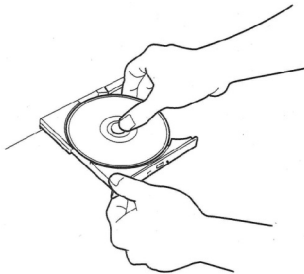


ディスクのセット後ドライブの駆動音が大きく聞こえるときはディスクをセットし直してください。

。

ディスクの取り出しは、ディスクをセットするときと同じようにイジェクトボタンを押してトレイを引き出します。アクセスランプが点灯しているときはディスクにアクセスしていることを示します。イジェクトボタンを押す前にアクセスランプが点灯していないことを確認してください。

右図のように、片方の手でトレイを持ち、もう一方の手でトレイの中心にある駆動部分を押さえながらディスクの端を軽くつまみ上げるようにしてトレイから取り出します。



ディスクを取り出したらトレイを元に戻してください。



ディスクの回転が完全に止まるまでディスクに手を触れないでください。

取り出せなくなったときの方法

イジェクトボタンを押してもディスクが取り出せない場合は、次の手順に従ってディスクを取り出します。

1. 本体の電源が OFF (POWER ランプが消灯) になっていることを確認する。



強制イジェクトホール

2. 直径約 1.2mm、長さ約 100mm の金属製のピン（太めのクリップを引き伸ばして代用できる）をトレイの前面にある強制イジェクトホールに差し込んでトレイが出てくるまでゆっくりと押す。



- ・ つま楊枝やプラスチックなど折れやすいものを使用しないでください。
- ・ 上記の手順を行ってもディスクが取り出せない場合は、保守サービス会社に連絡してください。

3. トレーを持って引き出す。

4. ディスクを取り出す。

5. トレーを押して元に戻す。

4. 仕様

接続可能インターフェース	SATA
データ転送モード	1.5Gbits/sec
外形寸法	128 mm(幅) x 127 mm(奥行き) x 9.5 mm(高さ)
重量	0.2kg以下
電源(定格)	DC+5V
環境条件(動作時)	温度 10℃～35℃/40℃(本体装置の環境条件による) 湿度 20%～80% (結露なきこと)

User's Guide

NE3351-134 Internal DVD ROM Drive

Be sure to read the manual carefully before using this product. Keep this manual nearby as a handy reference and refer to the "CAUTION" and "WARNING" statements whenever necessary. This product is a optical disk drive having the SATA interface for NEC NX7700x server.

Precautions for Use

The following explains the information required to safely and correctly use this product.

Safety Indications

This product contains components with possible danger, hazards. Server components with possible danger are indicated with a warning label placed on or around them as well as described in this User's Guide.

In the User's Guide or warning labels, "WARNING" or "CAUTION" is used to indicate a degree of danger. These terms are defined as follows:



WARNING

Indicates the presence of a hazard that may result in death or serious personal injury.



CAUTION

Indicates the presence of a hazard that may cause minor personal injury, including burns, or property damage.

Precautions and notices against hazards are presented using one of the three symbols below. The symbols are defined as follows:

	Attention	This symbol indicates the presence of a hazard. An image in the symbol illustrates the hazard type.	Ex.: Electric shock
	Prohibited Action	This symbol indicates prohibited actions. An image in the symbol illustrates a particular prohibited action.	Ex.: Prohibition of disassembly
	Mandatory Action	This symbol indicates mandatory actions. An image in the symbol illustrates a mandatory action to avoid a particular hazard.	Ex.: Disconnect a plug

(Example)

Symbol to draw attention	Description of a danger	Term indicating a degree of danger
	Keep animals away from this product. Failure to follow this warning may cause a fire or an electric shock.	CAUTION

Meanings of Symbols Used in This Guide and for Labels

Attentions

	Indicates that improper use may cause an electric shock.		Indicates that improper use may cause fumes or fire.
	Indicates a general notice or warning that cannot be specifically identified.		Indicates that improper use may cause loss of eyesight due to laser beam.

Prohibited Actions

	Do not disassemble, repair, or modify this product. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.		Keep water or liquid away from the server. Otherwise, an electric shock or a fire may be caused.
	Do not touch the specified component. Otherwise, you may receive an electric shock or burn.		Indicates a general prohibited action that cannot be specifically identified.

Mandatory Actions

	Unplug the power cord of the server. Otherwise, an electric shock or fire may be caused.		Indicates a mandatory action that cannot be specifically identified. Make sure to follow the instruction.
--	--	--	---

Safety Notes

General Cautions

WARNING	
	Do not use this product for services where critical high availability may directly affect human lives. This product is not intended to be used with or control facilities or devices concerning human lives, including medical devices, nuclear facilities and devices, aeronautics and space devices, transportation facilities and devices; and facilities and devices requiring high reliability. NEC assumes no liability for any accident resulting in personal injury, death, or property damage if the server has been used in the above conditions.
	Do not use this product if any smoke, odor, or noise is present. If smoke, odor, or noise is present, immediately turn off the server and disconnect the power plug from the outlet, then contact your service representative. Using the server in such conditions may cause a fire.
	Do not look into the optical disk drive. A laser beam used in the optical disk drive is harmful to the eyes. Do not look into or insert a mirror into the drive while the drive is powered. If a laser beam is caught in your eyes, you may lose your eyesight (the laser beam is invisible).
	No mire directamente al rayo láser. No mire fijamente el rayo, no lo examine directamente con instrumentos ópticos y evite la exposición directa al rayo. Los ojos pueden resultar dañados si usted mira directamente al rayo láser. (El haz de láser no puede ser visto.)
	Ne regardez pas dans le lecteur optique Le lecteur optique utilise un faisceau laser. Quand il est allumé (ON), ne regardez pas à l'intérieur, n'introduisez pas de miroir, etc. Il y a un risque de cécité si le faisceau laser entre dans vos yeux (le faisceau laser est invisible).
	請勿窺視產品內部 本產品有使用雷射零件。請不要在通電狀態下窺視產品內部或將鏡子放入產品內部。雷射光束一旦照到眼睛將會失明。 (雷射光束肉眼無法看見)
	Do not disassemble, repair this product. Never attempt to disassemble, repair, or alter the server on any occasion. Failure to follow this instruction may cause an electric shock or fire as well as malfunctions of the server.
	Keep needles or metal objects away from this product. Do not insert needles or metal objects into this product. Doing so may cause an electric shock.

During Operation

Avoid contact with the system during thunderstorms.

If a thunderstorm is approaching while the server is still plugged in, do not touch any part of the system, including the cables. In addition, do not connect or remove any equipment. Failure to follow this warning may cause an electric shock if there is a lightning strike.

Keep animals away from this product.

Failure to follow this warning may cause a fire or an electric shock.

Cautions on Installation, Movement, Storage, and Connection

Do not install this product in any place other than specified.

Do not install this product in the following places or any place other than specified in this User's Guide. Failure to follow this instruction may cause a fire.

- a dusty place
- a humid place such as near a boiler
- a place exposed to direct sunlight
- an unstable place

Do not use any unauthorized interface cable.

Use only interface cables provided by NEC and locate a proper device and connector before connecting a cable. Using an authorized cable or connecting a cable to an improper destination may cause a short circuit, resulting in a fire.

- Do not step on the cable.
- Do not place any object on the cable.
- Do not use the server with loose cable connections.
- Do not use any damaged cable / connector.
- Securely fasten connectors with supplied screws, if any.

Do not use the equipment in the place where corrosive gases exist.

Make sure not to locate or use this product in the place where corrosive gases (sulfur dioxide, hydrogen sulfide, nitrogen dioxide, chlorine, ammonia, ozone, etc) exist. Also, do not set it in the environment where the air (or dust) includes components accelerating corrosion (ex. sulfur, sodium chloride) or conductive metals. There is a risk of a fire due to corrosion and shorts of an internal printed board.

Make sure to complete device installation.

Always install this product firmly. An incompletely installed device may cause a contact failure, resulting in smoking or fire.

To install this option product to your server, read, understand and confirm the instruction (including CAUTION) in the User's Guide of the server prior to installation.

Laser Safety Statements

This product is classified as a CLASS 1 LASER PRODUCT and conforms to IEC 60825-1 and EN60825-1.

Trademarks

Microsoft® and Windows® are registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and other countries. All other product, brand, or trade names used in this publication are the trademarks or registered trademarks of their respective trademark owners.

Transfer to Third Party

To transfer or sell the product or the accessories that come with the product to a third party, make sure to provide this User's Guide together with the product or the accessories to a third party.

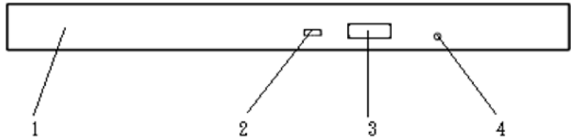
1. Components

Check if the packing box contains all the items listed below.

No.	Product name	Qty	Remarks
1	Internal DVD ROM Drive	1	
2	User's Guide	1	This manual

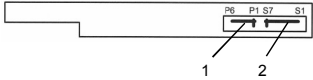
2. Components and Functions

< Front View >



- 1 Tray
- Place on which a disc is put
- 2 Access lamp
- The access lamp operates as shown in the table below under the power-on status
- | Operation status | Indication |
|------------------|-----------------|
| Reading | Lit or Blinking |
- 3 Eject button
- Press this button to eject a disc into or from the product. (The button does not operate if the power of the product is OFF or the relevant program prohibits it from operating.)
- 4 Emergency hole
- Insert a pin (such as a clip extended straight) into this hole to eject the tray manually. (The hole is provided to eject the tray manually when the eject button and the relevant software are not available for the ejection.)

< Rear View >



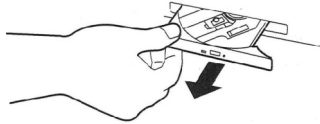
- 1 SATA power connector
- 2 SATA interface connector

3. For Proper Operation

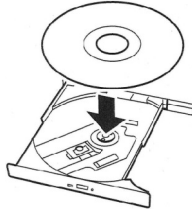
Setting / Removing the Disc

Set a disc on the optical disk drive in the following procedure.

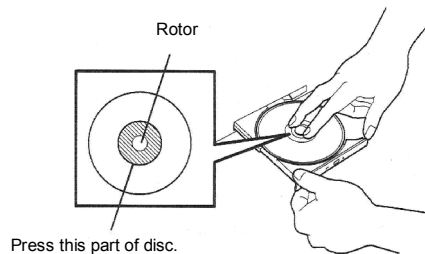
1. Confirm that the power of the server is on (with the POWER LED being lit in green) before setting the disc on the optical disk drive.
2. Press the Eject button on the front of the optical disk drive.
The tray comes out a little.
3. Hold the tray lightly and pull it out toward you until the tray stops.



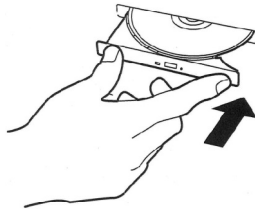
4. Put the disc on the tray carefully and securely with the character printed surface facing upward.



5. As shown in the figure below, hold the tray with a hand and press the disc with fingers of another hand to make the hole of the disc fit to the rotor at the center of the tray.



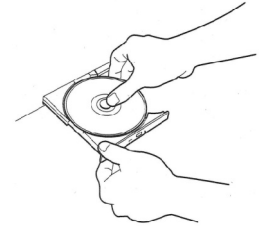
Push the front of the tray lightly to retract it into the drive.



IMPORTANT: If a noisy sound in driving the optical disk drive occurs after setting a disc, set it again correctly.

To take out the disc from the optical disk drive, press the Eject button in the similar way in setting the disc to make the tray go out. If the access lamp is lit, the disc is being accessed. Confirm that the access lamp is not lit before pressing the tray eject button.

As shown in the figure below, hold the tray with a hand and take the end of the disc lightly by the fingers of another hand with the suppression of the rotor at the center of the tray to remove the disc from the tray.

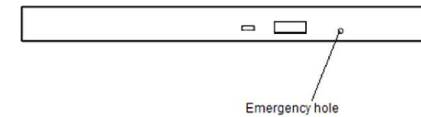


After taking out the disc, return the tray into the drive.

IMPORTANT: Do not touch the disc until it stop completely.

When you fail to eject

When you fail to eject the tray with the Eject button and take out the disc from the server, follow the procedure below.



1. Press the POWER switch to power off the server. (The POWER lamp goes off.)
2. Insert a metal pin of approximately 1.2 mm in diameter and 100 mm in length (a straightened large paper clip will make a substitute) into the emergency hole on the right front of the optical disk drive and gently push it in until the tray is ejected.

IMPORTANT:

- Do not use a toothpick or plastic stick that is easy to break.
- If the above procedure does not let you take out the disc, contact your service representative.

3. Hold the tray and pull it out.
4. Take out the disc.
5. Push the tray back into position.

Use of the Disc

Keep the following notes in mind to use the disc for this product:

- For the disc which does not conform to the CD standard, the playback of such a disc with the CD drive is not guaranteed.
- Do not drop the disc.
- Do not place anything on the disc or bend the disc.
- Do not attach any label onto the disc.
- Do not touch the signal side (nothing is printed on this side) with your hand.
- Place the disc with its printed side upward and gently put it on the tray.
- Do not scratch the disc or write anything directly on it with a pencil or ball-point pen.
- Keep the disc away from cigarette smoke.
- Do not leave the disc in a high-temperature place (e.g., place exposed to direct sunlight or close to a heater).
- When dust or fingerprints are attached on the disc, wipe the disc from its center to edge with a dry soft cloth slowly and gently.
- Use the CD cleaner to clean the disc. Do not use record spray/cleaner, benzene, or thinner.
- Keep the disc in a disc case when not in use.
- If the disc emits large noise in the optical disk drive, remove the disc and insert it back again.

Do not use a cellular phone or pager around this product.

- Turn off the cellular phone or pager. Radio interference may cause malfunctions this product.

Handling of Optical Disk Drive.

- Do not leave the tray ejected from the optical disk drive.
- Do not leave the drive with an optical disc being contained.
- Clean the disc and drive in regular basis. Be careful not to touch the lens while cleaning the drive.
- Make sure that the drive works normally by reading a disc such as NEC EXPRESSBUILDER.

Reading Time Fluctuation.

- The optical disk drive has a feature to detect the disc condition and determine the optimum reading speed for the disc. Accordingly, the time required for reading data may not be constant, depending on disc condition.

Anti-Static Measures

Installing or Uninstalling an Internal Optional Device

1. Notes before carrying out the work

(1) To avoid electric hazard and malfunction, be sure to turn off the Power switch of this product and unplug the power cord from an outlet before carrying out the work. However, there is no need to do this if the internal optional device is hot-swappable.

(2) This internal optional device consists of static-sensitive electronic components. To avoid failures caused by static electricity when installing or uninstalling the internal optional device, wear an anti-static wrist strap on your wrist and provide earthing before carrying out the work. And also connect a wrist strap to earth ground when you wear a wrist strap.

(3) Handling of cables When connecting a cable (e.g., LAN cable), static electricity may also be charged due to friction against the floor. Connecting a charged cable with an I/O device may cause damage to the devices. It is recommended to discharge static electricity before connecting a cable by using neutralization apparatus and so on.

Be sure to read this before replacing an optical disk drive.

1. Before replacement

Before replacing an optical disk drive, check and make a note of the drive letter (*) of the optical disk drive.

The drive letter may be changed after the replacement.

*The drive letter is an alphabetical letter that is assigned to each drive in Windows.

2. Drive letter change

If the drive letter is changed due to the replacement of an optical disk drive, the letter could be restored to the one recorded in step 1 by following the steps below.

- 2-1. Start Windows, and log in as an administrator.
- 2-2. Point to [Administrative Tools], open [Computer Management], and select [Disk Management].
- 2-3. Right-click on a drive for the optical disk, and select [Change Drive Letter and Paths].
- 2-4. Change back the drive letter.

4. Specifications

Compatible interface	SATA
Data transfer mode	1.5Gbits/sec
Outside dimensions	128 (width) × 127 (depth) × 9.5 (height) mm
Weight	0.2kg or less
Power supply (rating)	DC+5V
Operating environment (during operation)	Temperature: 10 to 35/40℃ (It depends on environmental condition of a server.) Humidity: 20 to 80% (no condensation)

This product utilizes a laser.

CAUTION : Use of control, adjustment or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

Do not open covers and do not repair yourself. Refer servicing to qualified personnel.

Este producto utiliza un láser.

PRECAUCIÓN: Si se realiza un ajuste que pueda afectar el nivel de potencia de la emisión láser, no toque ni ajuste sin la autorización del personal de servicio.

De lo contrario pueden producirse emisiones dañinas de láser a las que quedaría expuesto.

Ce produit utilise un laser.

ATTENTION: Si un ajustement est nécessaire, seul le personnel de service est autorisé à contrôler le niveau d'émission laser. Si vous tentez de le faire vous même, vous risquez de vous exposer a des émissions laser dangereuses.

本產品使用雷射激光。

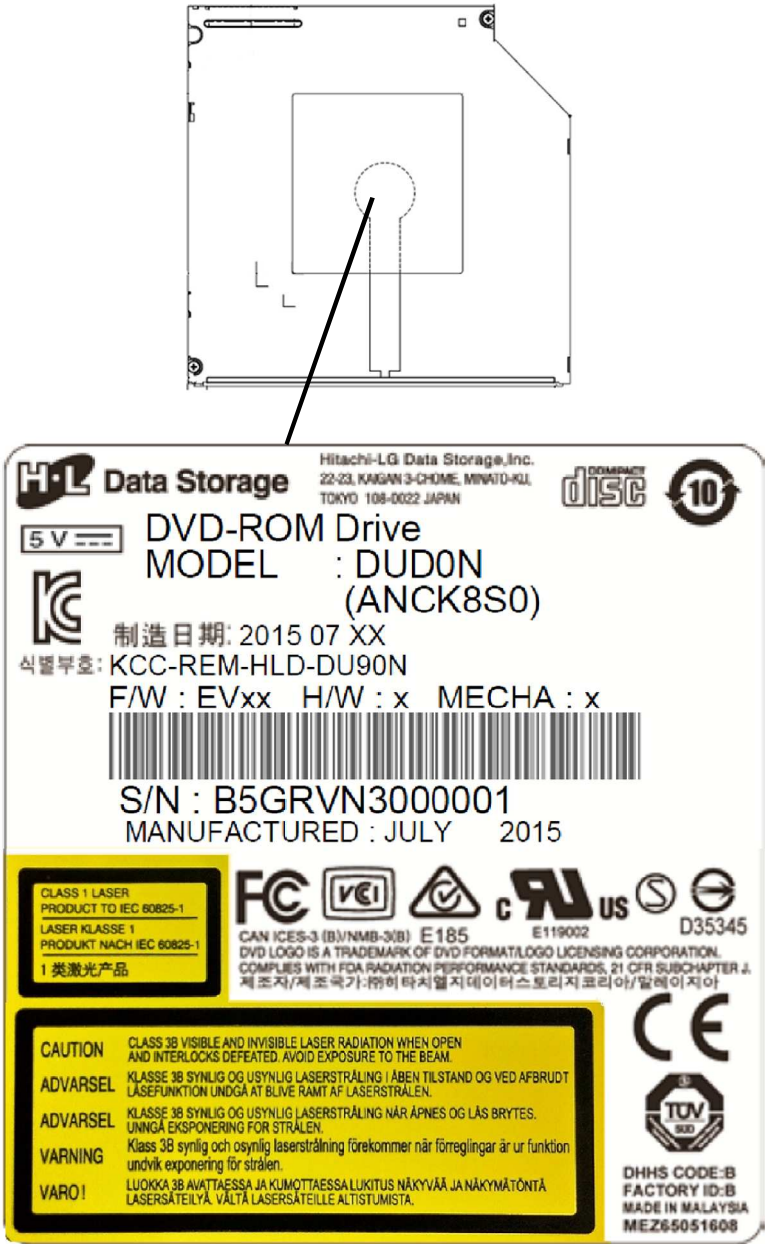
警告: 未依本手冊內容之操作，或進行變更或修改，將可能導致使用者接觸有害的激光輻射。

Laser properties of the Drive

Laser Class Class 1 (HHS and IEC 60825-1)

Wavelength for CD 777 - 791nm
for DVD 656 - 664nm

Location of Labeling



This product is RoHS compliant

기종별	사용자안내문
B급 기기 (가정용방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파 적합등록을 한 기기이오니 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、お買い上げになった販売店または最寄りの当社指定のサービス窓口へご連絡下さい。 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

本書の内容は予告なく変更することがあります。

本書は再生紙を使用しています。

All efforts have been made to ensure the accuracy of all information in this User's Guide. If you notice any part unclear, incorrect, or omitted in this manual, contact your dealer where you purchased this product. Also, if you find any missing pages or pages out of order in this manual, please contact your dealer for a replacement.

The contents of this User's Guide may be revised without prior notice.

This User's Guide is printed on recycled paper.

NEC

NE3351-134 内蔵DVD-ROMドライブ / NE3351-134 Internal DVD ROM Drive
2016年 6月 初版
1st Edition, Jun 2016